

デジタル印刷入稿／データ作成の手引き

※データはAdobe(アドビ社)のIllustratorで作成の上、基本的には完全データ支給をお願いいたします。

●完全データ概要●

- ① 入稿用テンプレートを必ず使用してaiデータ(イラストレーター)でご入稿ください。
- ② 文字は必ずすべてアウトライン化して入稿してください。アウトライン化せずに入稿されると文字化けの原因になります。
- ③ イラストレーターの機能の固定化(アピアランスの分割等)をしてください。データの破損・トラブルの原因になります。
- ④ 画像データはリンクで配置し、レイアウトデータと一緒にフォルダに入れてください。(画像埋め込みでも可)
- ⑤ 色指定がある場合はPANTONEカラー、現物色見本(郵送)での指定をお願いいたします。

Ai

aiデータ

カラーモード

CMYK (※RGBは不可)

デザイン
サイズ

展開サイズが220×135mmの場合、
上下左右に2mmずつ余分にデザインを作成していただき(裁ち落とし)、
合計224×139mmのデータを作成してください。

※展開サイズが220×135mm以外の場合も、2mmずつ余分にデータを作成してください。
※上下2mmは各デザインや他との兼ね合いにより柄や色が2mm削除となる場合がございます。

Ps

画像を使用
する場合

カラーモード

CMYK、グレースケール (※RGBは不可)

データ形式

eps・psd・jpeg

解像度

350 dpi 推奨 (※それ以上・以下の場合にはモアレ・粗いなど画質に影響が出る恐れがあります。)

イラレに配置

リンク・埋め込み (どちらでも可)

入稿データ
作成時の
注意点

- デザインオブジェクト、文字の線幅は0.2ポイント以上の太さにしてください。
(それ以下ですとカスレ、色ブレの原因になります。)
- スウォッチの特色はプロセスカラー(グローバル)に変更してください。
(スウォッチの特色をWクリックし、カラータイプを”特色”から”プロセスカラー”へ変更してください。)
- 効果はアピアランス分割してください。(ワーブやドロップシャドウ等)
(該当オブジェクトを選択し、オブジェクト>アピアランス分割をクリック)
- パターンは分割・拡張してください。(スウォッチのパターンのことです。)
(該当オブジェクトを選択し、オブジェクト>分割・拡張...をクリック)
- 文字をアウトライン化してください。

※上記の処理がされていない場合や、誤ってオーバープリント設定されていた場合など、正しく処理・設定されていないと思われ結果となってしまう場合がございますので、データ作成時にご注意ください。

データ
入稿時の
注意点

- データは必ず圧縮してください。圧縮形式はzip形式にてお願いします。
- 不要なデータはトラブルの原因となりますので、一緒に入れないようお願いいたします。
- 画像を”リンク”で配置した場合、画像データも忘れずに入稿をお願いします。
- 確認用のPDF(またはJPEG)も忘れずに入稿をお願いします。
- 色指定はPANTONEカラーでの指定をお願いします。
または色見本となる現物をお送りください。
(※できる限り指定色に合わせますが、プロセスカラー(CMYK)+白での印刷となりますので、表現できる色に
限界がありますことをご承知おきください。)
- ダミーデータ(印刷不要データ)がIllustrator上にある場合、ご説明いただかない限りはそのまま印刷されますので、”印刷不要”などの希望がある場合は明確にご指示をお願いします。
- 白版のヌキ指定(アルミ地を活かす)がある場合はわかりやすくご指示をお願いします。

指示例:

- ・データ上に指示をする(白版を特色設定(プロセスカラー(グローバル)へ変換したもの)+説明書き)
- ・カンパに指示を記載し、スキャンした書類をPDFで添付する
(どのような方法でも結構ですので、明確にご指示をお願いします。)

※ドリップバックのデザインは2年間保管させていただきますが、
最終発注より2年過ぎているデザインは消去させていただきます。ご了承ください。

印刷入稿データ チェックシート

◎ デザイン作成された方は下記チェック項目のご確認をお願いします。

【作成時の確認点】

- サイズ 原寸で作成している。
- カラーモード ドキュメントのカラーモードは CMYK になっている。*RGB 不可。ウィンドウ▶ドキュメント情報で確認。
- トンボ 「オブジェクト▶トリムマークを作成」で作成している。*効果(アピアランス)のトリムマークは使用不可。
- レイヤー 表面デザインは「表面デザイン」レイヤーへ、裏面デザインは「裏面デザイン」レイヤーに入れている。その他のレイヤーは編集していない。
- アタリ表記 印刷しないものはアタリ表記(ダミー画像、賞味期限印字スペースなど)を明確にしている。
- 文字の範囲 裁断、シールされてはいけない文字はシールアタリより内側に入っている。
- 塗り足し 上下左右に2mm ずつ余分にデザインを作成した。*製品形態の仕様により変更となる場合があります。
- 線幅 線幅はデジタル印刷=0.2ポイント以上、グラビア印刷=0.5ポイント以上になっている。
- 不要削除 印刷範囲内に不要なトンボ、ガイドライン、オブジェクト、余分なポイントは無い。
- 色指定 [色指定がある場合] DIC カラー、PANTONE カラー (Solid 推奨)、現物色見本(配送)で指定した。スウォッチの特色はプロセスカラー(グローバル)に変更した。
- 黒 黒は K100% になっている。*リッチブラックを指定する場合は別途記載する。
- 総インキ量 4色掛け合わせ部分(画像含む)の総インキ量は、CMYK 合計で 300% 以下にしている。
- 効果の固定 効果(ドロップシャドウ等)を使用している場合は「オブジェクト▶アピアランス分割」をしている。
- パターンの固定 スウォッチのパターンを使用している場合は「オブジェクト▶分割・拡張」している。
- 文字のアウトライン ロックを解除してアウトラインを作成している。*書式▶フォント検索で空欄になっているか確認。
- 配置画像サイズ 拡大・縮小しすぎでない。*80~125%推奨。推奨値外は大容量、モアレの原因になります。
- 画像カラーモード CMYK またはグレースケール、モノクロ2階調で作成している。*RGB、ダブルトーン等は不可。
- 画像解像度 カラー 350、グレースケール 350 ~ 600、モノクロ 2 階調 600 ~ 1200(単位: pixel/inch)

【入稿時の確認点】

- 出力確認 プリントして全体(サイズ、文字、色、デザイン)を最終確認している。
- ファイル名 入稿データのファイル名は半角英数のみ 16 字以内で作成し、拡張子がついている。
- 不要なファイル 入稿フォルダに間違ったファイル、不要なファイルを保存していない。
- リンク画像 [画像を埋め込みではなくリンクで配置した場合] 画像ファイルも入稿フォルダに入れた。
- 確認用ファイル 確認用の PDF(または JPEG)を作成した。*イラストレーターのみ入稿は非推奨。イラストレーターは開いた環境で見え方が変わる場合があり確認がしにくいいため。
- 白版のヌキ指定 [白版ヌキありの場合] デザインに説明書き、イラストレーターの白版レイヤー作成等で指定した。
- メディア入稿 [CD 等メディア入稿の場合] 他のパソコンでも読み込むことができるか確認した。

上記のチェック内容を満たさない場合、データ上での不備は、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

- 青枠線は実寸法。
- 赤枠線はシールあたり。

デザインをこの中に収めて下さい。 文字、JANコードはこの中に収めて下さい。

- 光電管のラインは柄、文字は配置出来ません。右端から10mm必要です。各デザインの地の色が違う場合色を統一する(白)必要があります。
- 表面左部は必ず印刷予備(塗り足し)2mmが必要になります。予め裁断されても問題ないデザインにしてください。
- 袋寸法は(110mm×135mm)で裁断されますが、(114mm×139mm)でデザインして下さい。※ただし充填機の関係上、上下2mmは余白(白色)になります。



※左側、印刷予備(塗り足し)2mm

※上下2mmの余白(白色)

※上下2mm開ける理由と致しましては、5デザインを面付けで作成しており、カットした際に上下のデザインが入り込んでしまう可能性がある為です。上下2mmは白のデザインでお願いしております。また、1000個以上で作成の場合は担当者へご相談ください。

袋寸法

表面デザインサイズ

シールあたり

文字印刷不可範囲

※注意※

袋寸法(110×135mm)より、
上下左右に2mmづつデザインの塗り足しが必要です。
袋寸法(110×135mm)で裁断されますが、
114×139mmでデザインして下さい。

※表面デザインは表面デザインレイヤーへ、裏面デザインは裏面デザインレイヤーへ入れてください。
その他のレイヤーは原則、編集しないでください。

表面 デザイン範囲

名 称	レギュラーコーヒー粉
原材料名	コーヒー豆 (生豆生産国名:○○○○○、 ○○○○○、○○○○○)
内 容 量	10g
賞味期限	枠外下部に記載
保存方法	直射日光、高温多湿を避け 常温で保存してください。
使用上の注意	開封後はできるだけ早め にお召し上がりください。
挽 き 方	中挽き
販 売 者	株式会社 鈴木コーヒー 新潟市中央区竜が島1丁目4-4
製 造 者	友和産業株式会社 福岡県八女市蒲原1993-2

お問い合わせ：(株)鈴木コーヒー
TEL 025-249-7400



火傷する恐れがありますのでカップは手で持たず、右図の通り組立て正しくカップにのせ、ペーパードリッパーが倒れないようにお湯を注いでください。



ごみに出すときは市区町村の区分にしたがってください。
PE、PET さい。



梱包装

窒素ガス充填

この辺りに賞味期限印字

HOW TO ENJOY DRIP BAG ドリップバッグの淹れ方



1. カップを前もって温めます。ドリップバッグのパッケージのミシ目部分を矢印に沿って切り取ります。



2. コーヒー粉がこぼれないように注意しながら、左右のフックを広げカップにかけます。



3. ゆっくりと熱湯を注ぎ、30秒程むらしてから2〜3回に分けて、熱湯を注ぎ、抽出後、30秒程待ちます。(湯量は150cc程度)



4. 火傷に注意してバッグを取り出して完成です。お好みで砂糖、ミルクをご使用ください。